神戸市立多聞台小学校 校長 仁ノ内 智

『あゆみ』の見方について

平素より、本校の教育推進にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

神戸市の小学校では、学習状況や生活の様子を、『あゆみ』を通して、子供たちや保護者の方に伝えています。神戸市の『あゆみ』は、神戸市小学校長会が神戸市教育委員会との協力において作成し、すべての小学校で採用されています。

『あゆみ』を、お子様のがんばりやよいところを認め、励ますための材料として活用してください。

なお、今年度よりあゆみファイルの購入はありません。1年間の成長を振り返ることができるよう、各ご家庭で保管をお願いいたします。

1. 教科の観点について

現学習指導要領では、教育課程全体や各教科等の学びを通じて「何ができるようになるのか」という観点から、「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力、人間性等」を3つの柱とする「資質・能力」の育成を目指すことになっています。

そして、学習評価も3つの柱に対応させる形で、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点で示されています。文部科学省の方針に則り、神戸市の『あゆみ』も、すべての教科の観点を3観点に統一しています。

3観点の特徴

知識•技能

各教科で身に付けるべきとされている知識やスキルについて、十分に習得しているかが評価の対象となります。また、他の教科の知識とも結びつけて活用することも求められます。

思考・判断・表現

「知識・技能」を活用しながら、課題や問題について、自分なりに考えたり、問題解決のために話し合ったり、調べたり、集めた情報の真偽を判断したり、考えたことをわかりやすく人に伝えるために表現したりする力などを評価しています。

主体的に学習に取り組む態度

各教科の内容を理解するために、どれだけ粘り強く取り組めていたか、また、その粘り強い取組を 行う中で、いかに自らの学習を調整して、知識を習得するために試行錯誤しているかという部分を評 価しています。

2. 各教科における「めあて」に対する「あゆみのようす」について

(1) 観点別評価

各教科のめあて(目標)に照らして、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点で評価し、その実現状況を3段階で評価します。(各教科の上段が「知

識・技能」、中段が「思考・判断・表現」、下段が「主体的に学習に取り組む態度」の観点です)

「よくできる」… めあてに対して**十分達成できている状況**と判断されるもの

「できる」 … めあてに対しておおむね達成できている状況と判断されるもの

「もう少し」 … めあてに対して達成が不十分な状況と判断されるもの

(2)評定

3年生以上では3段階の評定を行います。評定は、各教科のめあて(目標)に照らして、教 科の学習状況を総括的に評価するものです。

「十分に満足できる」状況と判断されるもの … 3

「おおむね満足できる」状況と判断されるもの … 2

「努力を要する」状況と判断されもの … **1**

(3) 1・2学期と3学期にお渡しする『あゆみ』の違いについて

- $\cdot 1 \cdot 2$ 学期にお渡しする『あゆみ』は、「学期ごとの評価」です。
- ・3学期にお渡しする『あゆみ』は、「3学期を含めた1年間の評価」です。

(4) 1年生1学期の評価について

・1年生の1学期は、入学して間もないこともあり、他学年よりも観点別評価を具体的にしています。また、「できる」「もう少し」の2段階で評価します。

3. 各教科以外の評価について

~特別な教科 道徳、外国語活動 (3・4年)、総合的な学習の時間 (3年以上)、特別活動~

(1) 1・2学期

・1・2学期の『あゆみ』には、独立した記述欄を設けていません。

(2) 3学期

- ・3学期の『あゆみ』には、独立した記述欄を設けています。
- ・「特別の教科 道徳、外国語活動 (3・4年)、総合的な学習の時間 (3年以上)」については、学習活動や学習状況について記述します。
- 「特別活動の記録」は、学級の係活動名、クラブ活動名、委員会活動名等を記入します。

4. 「気の付いたこと」について

『あゆみ』の「気の付いたこと」の記述欄は3学期のみ設けています。なお、3学期の『あゆみ』の「気の付いたこと」には、1年間のお子様の学習の取組や学校生活の様子などについて記述します。1・2学期については、個別懇談会等で保護者の方へお子様の学校での様子をお伝えしていきたいと思います。

5. 「行動の記録」について

項目ごとにその趣旨に照らして「十分満足できる」状況にあると判断される場合には、 「よい」に〇印を記入します

6. 特別支援学級の『あゆみ』について

改訂の趣旨と評価の考え方は通常の学級と同様ですが、児童一人一人の到達度等具体的な評価を保護者の皆様にお伝えできるようにしております。なお「特別の教科 道徳」「外国語活動」「総合的な学習の時間」「特別活動」については、3学期に通年評価として文章記述します。